

## ローカル線現地踏査開催！

11月28日、盛岡支部ワークビジョンメンバーが中心となり、地方ローカル線現地踏査を開催しました。鉄道からバスへと転換した町の変化や地方ローカル線の現状などについて、直接現地に足を運び学ぶとともに、沿線住民との対話の中から現実を掴んできました。

現在、国交省主導で地方線区の再構築に向けて検討がされています。それに合わせるかのように7月28日に、JR東日本が線区ごとの輸送密度や収支を公表し「鉄道は大量輸送が前提だとして、利用者が少なければもっと適切な交通モードがある」ことなど、岩手県内では宮古市、西和賀町への説明がすでに行われています。

今回訪れた岩泉の町民からは「鉄道があると安心感が違う」「廃線後は人がいなくなった」など、住民の利便性だけでなく、訪れる観光客が大きく減少したとの声がありました。一方で「普段の移動はマイカーなので不便さは感じない」との声もあり、厳しい現実も感じさせられました。踏査した感想として、国道396号線は整備されたもののカーブの連続や道幅の狭さなど、これから冬を迎える中厳しい状況に置かれていることを実感しました。ローカル線存続のためには、マイルール意識の醸成と観光需要をさらに高めていかなければなりません。



廃線前の岩泉線の様子



今も残されている岩泉駅舎

岩泉線発車時刻 Iwazumi Line Departure Times			岩泉駅 Iwazumi sta. IWAZUMI STATION	
上り 茂市・宮古方面 for Moichi & Miyako			到着時刻 Arrival Times	
時 Time	分 Minute	行先 For	時 Time	分 Minute
8	01	宮古	7	53
17	20	茂市	16	28
19	33	宮古	19	28

廃線前の時刻表



閉店を間近に控えた商店



廃線後拡幅された押角トンネル 岩泉－茂市線運行バス



貴重な資産である地方ローカル線を存続させるために  
職場から議論し行動していこう！